

功績をたたえ

高齢者叙勲

9月1日に発令された国の高齢者叙勲において、橋本昭藏さんが瑞宝単光章（福祉分野）の叙勲を受けました。伝達式は11月20日、役場町長室にて行われ、北海道十勝総合振興局の三井真局長から橋本さんへ叙勲が伝達され、勲記が手渡されました。



左から三井局長、橋本さん、浜田正利町長

橋本 昭藏さん（88歳）

昭和49年から平成19年まで11期33年間の長きにわたり町民生・児童委員を務め、担当地域の福祉向上に尽力されました。また、平成10年から2期6年間にわたり副会長、平成16年から1期3年間にわたり会長を務めるなど、町民生委員協議会の運営の一翼を担いました。民生・児童委員以外にも、昭和50年から6年間にわたり町農業委員として農業振興に努められたほか、昭和56年から8年間にわたり教育委員として教育振興に努められるなど、幅広い分野で町の発展に寄与されました。

※高齢者叙勲とは
国家または公共に対し功労のある方を対象に年2回発令する春秋叙勲に該当する功労を有し、未だ叙勲されていない功労者のうち、88歳になる方を対象に叙勲するものです。

全国防犯功労者表彰

防犯荣誉銅章

平成30年度全国防犯功労者に屈足防犯協会監事の生天目久雄さんが選ばれ、10月17日、新得地方防犯協会連合会の浜田正利会長から表彰が伝達されました。



伝達を受ける生天目さん（左）

生天目 久雄さん（82歳）
屈足防犯協会 監事

昭和63年から多年にわたり屈足防犯協会役員として地域の防犯活動に率先して取り組まれ、青少年の健全育成への指導をはじめ、非行防止活動や歳末防犯活動及び各種キャンペーンなど、地域の犯罪防止活動に尽力されました。



左から、表彰を受けた水口さん、生天目さん、渡部さん、高橋さん

第28回防犯地域安全標語コンクール

新得町・清水町・鹿追町で構成されている新得地方防犯協会連合会が主催する第28回防犯地域安全標語コンクールの表彰式が10月17日、町公民館で行われました。町内からは小中学生5人（表彰式には3人が出席）が入賞しました。

小学生の部

- ◆金賞 水口 桃歌さん（新得小5年）
「用意して 大きな声と 警戒心」
- ◆佳作 藤田 天雨さん（屈足南小5年）
「暴力を 見すこすあなたも 共犯者」
- ◆佳作 太田 真さん（屈足南小5年）
「あいさつで 街中みんなが あたたかい」

中学生の部

- ◆佳作 高橋 尚輝さん（新得中1年）
「ネットはね 光と闇が 見えかくれ」
- ◆佳作 渡部 凜さん（新得中2年）
「一度だけ」 待っているのは 重い罪」